

2006年3月3日

株式会社日立製作所

日立オムロンターミナルソリューションズ株式会社

三井住友銀行のATM「@BANK」で日立の指静脈認証装置が稼働 コンビニエンスストアで初めての指静脈認証ATM

株式会社日立製作所(執行役社長:庄山 悦彦/以下、日立)の非接触型指静脈認証技術が、このたび、株式会社三井住友銀行(頭取:奥 正之/以下、三井住友銀行)が株式会社エーエム・ピーエム・ジャパン(代表取締役社長:松宮 秀丈/以下、am/pm)に設置している ATM「@BANK」の取引時の生体認証による本人確認方法として採用され、本年3月27日から稼働を開始します。

これは、コンビニエンスストア業界として初となる指静脈認証技術を採用した ATM 導入となります。

三井住友銀行は、キャッシュカード取引時のセキュリティ強化の一環として、2005年12月、指静脈認証技術を採用した「生体認証 IC キャッシュカード」を導入しました。今回、「生体認証 IC キャッシュカード」利用者の利便性向上を図るため、am/pm に設置されている約1,100台の「@BANK」においても、指静脈認証の対応を実現しました。これにより、「@BANK」でも三井住友銀行の本支店 ATM と同様、「生体認証 IC キャッシュカード」を ATM に挿入し、暗証番号を入力後、登録された利用者の指を指静脈認証装置にかざすことで、あらかじめ「生体認証 IC キャッシュカード」に登録された本人の指静脈情報と照合し、本人確認を行えるため、安心して ATM を利用できます。

なお、今回の指静脈認証装置を搭載した ATM は、おサイフケータイによる取引にも対応する日立オムロンターミナルソリューションズ株式会社(代表取締役社長兼 CEO:大谷 彰彦)の小型・大容量のスリムな高性能 ATM です。

「@BANK」では、今回、株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ(代表取締役社長:中村 維夫)のおサイフケータイを活用した新クレジット決済サービス事業「iD(アイディ)」の第一号サービスである三井住友カード株式会社(取締役社長:栗山 道義)の「三井住友カードiD」のキャッシングサービスも開始します。

日立および日立オムロンターミナルソリューションズは、今後も指静脈認証技術を搭載した ATM をはじめとして、金融機関向けにさまざまなソリューションを提供していきます。

■ 指静脈認証システムの特徴と仕組み、および日立のセキュリティ事業への取り組み

指静脈認証技術は、日立が開発した生体認証技術で、体内にある指の静脈パターンを認証するものです。指静脈は体内にある情報であり、成りすましや偽造が極めて困難です。指に光を透過させて、静脈画像を撮影する透過光方式を採用しており、形状が複雑な細かい静脈まで取得が可能で、直接センサ部に

触れることなく高い認証精度を持ちます。また、装置もコンパクトで、ATMの本人認証、PCログインや入室管理の他にも自動車などさまざまな分野への応用が期待されています。

日立はこれまで、情報・通信分野におけるサイバーセキュリティをはじめ、社会インフラにおけるフィジカルセキュリティに至るまで、安心・安全・快適な環境を確保するための技術やノウハウを開発・蓄積してきました。200万ライセンス(*1)の販売実績を持つ情報漏えい防止ソリューション「秘文」や、本体にHDDを持たないPCを用い、情報漏えいを抜本的に防止する「セキュアクライアントソリューション」などを提供しています。

日立は、今後も、安心・安全・快適なユビキタス情報社会の実現に向けて、さまざまな市場ニーズに応えられるソリューションを創造していきます。

*1) 2005年12月末時点

■ 他社所有商標に関する表示

- ・ 「おサイフケータイ」、「iD」は、株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモの商標または登録商標です。
- ・ その他記載の会社名、製品名はそれぞれの会社の商標または登録商標です。

■ 本件に関するお問い合わせ先

日立オムロンターミナルソリューションズ株式会社 経営戦略室 経営企画部【担当:長束】

〒141-8576 東京都品川区大崎一丁目6番3号 大崎ニューシティ3号館 7F

電話 : 03-5719-6009(ダイヤルイン)

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
